進捗報告

1 研究会のまとめ

- カテゴリ分類器とポジネガ分類器を直列にして検証する.
- カテゴリ CLS とポジネガ CLS の独立性の検証をする.
- ランダムフォレストの学習にも BERT の学習と同様の分散表現を使用すべき.
- 各カテゴリの相関を調べる.
- カテゴリ CLS を使用して、マルチラベル分類で余剰情報の確認をする.

2 今週取り組みたいこと

提案モデルで得た CLS を正解ラベルとして、単一の BERT でマルチラベル分類器の学習をすれば、文書トークンの Attention が マルチラベル分類に有効な CLS に対応したものになるという仮定の検証実験をする. 具体的には Attention の可視化を想定しており、比較対象として BERT で元々の 14 クラスのラベルを正解ラベルとして学習した際の Attention を可視化したものを用意する.